

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位	
総合英語II : Comprehensive English II		2MESC B	2	90分×30回	履修	講義・通年	-	
教員名		後川知美:USHIROKAWA Tomomi						
授業概要	英語 I で学んだことを踏まえ、引き続き多彩な題材の英文を読んで語彙を増やし、考える力を伸ばすとともに、文型・文法の基本的な事項を学習する。「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能をバランスよく伸ばすための練習問題や課題を通して、日常的なコミュニケーションに必要な基礎的な理解力・表現力を養う。また、英語という外国語を学ぶことを通して、異文化や国際社会に対する関心を深める。							
	到達目標			評価方法				
基礎的な総合的英語運用力をつける: (1)基本的な言語材料を含む、まとまりのある文章を理解することができる。 (2)内容に関する質問に英語で答えることができる。 (3)学習した表現を使って、内容についてまとめたり、自分の考えを簡潔な表現で表現したりすることができる。			①中間試験(35%)、②期末試験(35%)、③小テスト(15%)、④演習課題(10%)、⑤CALLシステム(5%)によって評価する。					
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)					
授 業 計 画	回	項目	内 容		回	項目	内 容	
	第1	導入	授業の目的・意義・評価基準・評価方法、および学習の進め方、ワークや辞書の使い方等の概要説明		第16	Lesson 5	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する	
	第2	Lesson 1	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する		第17	"	関係副詞の非制限用法、名詞+to不定詞+前置詞	
	第3	"	形容詞+to不定詞、be+形容詞+that節		第18	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う	
	第4	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う		第19	Lesson 6	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する	
	第5	Lesson 2	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する		第20	"	助動詞+完了形	
	第6	"	付帯状況、S+V(=be)+C(=that節)		第21	"	仮定法過去	
	第7	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う		第22	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する		第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	Lesson 3	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する		第24	Lesson 7	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する	
	第10	"	It seems that.../S+seek+to不定詞、分詞構文		第25	"	過去完了進行形、仮定法過去完了	
	第11	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う		第26	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う	
	第12	Lesson 4	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する		第27	Lesson 8	本文読解を中心に、文型/文法/語彙/慣用表現を学習する	
	第13	"	関係代名詞の非制限用法、関係代名詞と前置詞		第28	"	S+wish...仮定法過去、as if...仮定法過去	
	第14	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う		第29	"	確認問題を通して本文の学習事項を復習し、リスニング・表現練習等を行う	
第15	まとめ	前期のまとめを行う		第30	まとめ	学習事項全体のまとめと授業アンケートを行う		
自学自習の内容		単語や教科書内容についての演習・ワーク課題を課す。						
関連科目	総合英語 I							
教科書	Powwow English Course II (文英堂)							
参考書	Powwow English Course II 予習サブノート(文英堂)、データベース3000・同書き込み式定着ノート(桐原書店)							
授業評価・理解度	最終回到授業アンケートを行う。							
副担当教員								
備考	英和辞書を毎回必ず持参すること。予習をして授業にのぞむこと。							